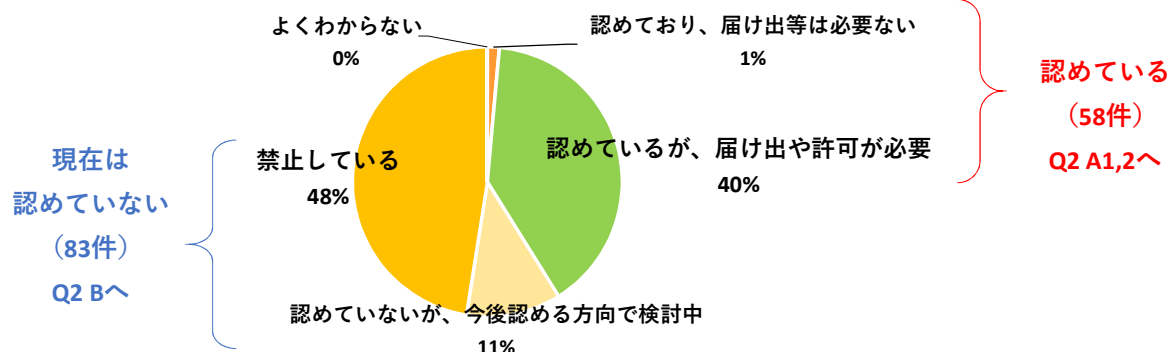
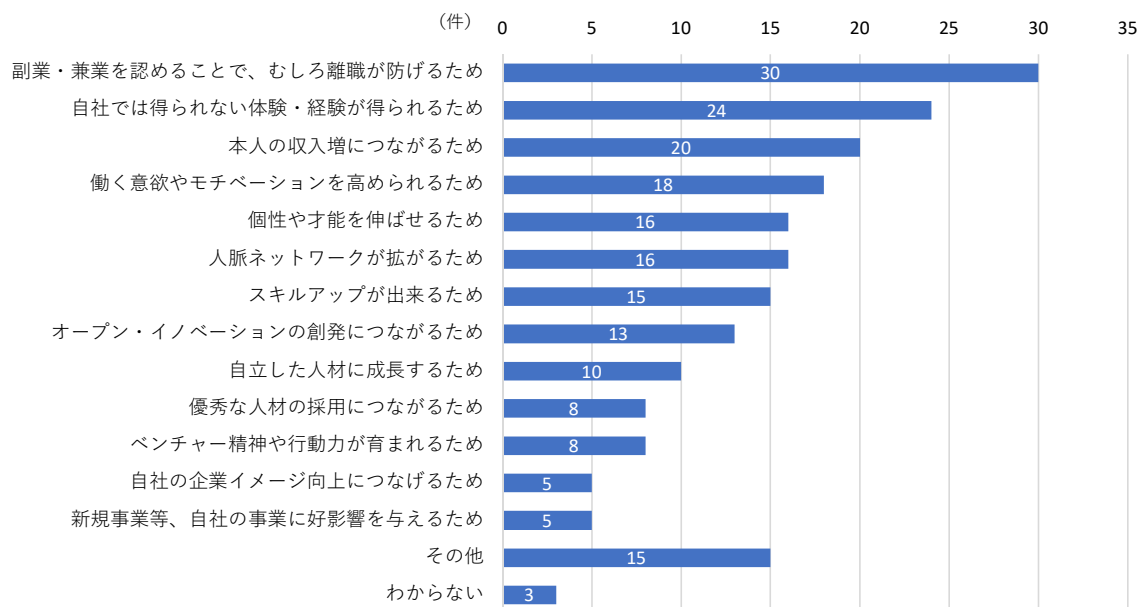


Q 1. 貴社では副業・兼業を認めているか



< Q 1で「認めている」と回答した方 >

Q2. A-1. 現在、副業・兼業を認めている理由は何か、あるいは何だと思うか（複数回答）

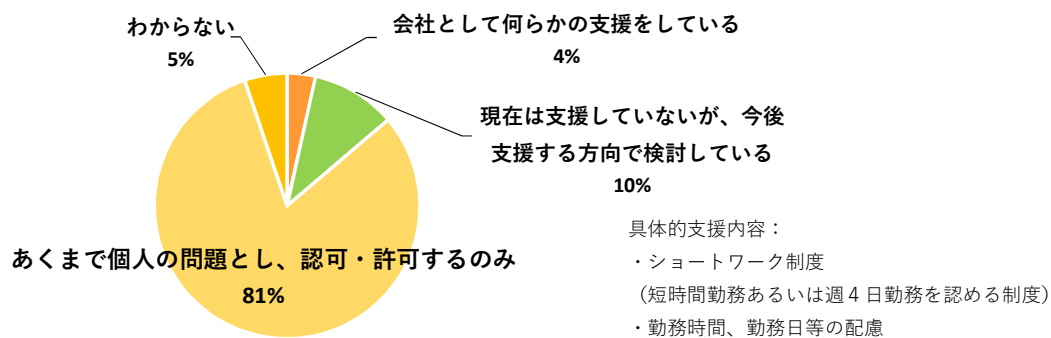


その他：

- ・セカンドキャリア準備。
- ・役職定年などにより報酬低下分をカバーさせるため。
- ・社員の個別事情への対応。
- ・家業を手伝うなど社員の事情をサポートするため。
- ・積極的には認めていない。家業従事を中心に申請があれば認可。
- ・原則禁止だが、相続や前職で役員を務めていた一般社員が存在するケースや、ボランティアの延長で休日に実施している取組に謝礼的な報酬が発生するケースがあるため。
- ・現実的に禁止することは困難であるため。
- ・法的な取り扱い
- ・そもそも認めない法的根拠がないため。
- ・制度導入に積極的な理由なし。職務専念義務に反しない限り兼職を拒む必要はないとの判断。
- ・特段のポリシーはないが、従業員の職業選択の権利に会社が縛りを設けることは望ましくないと考える。

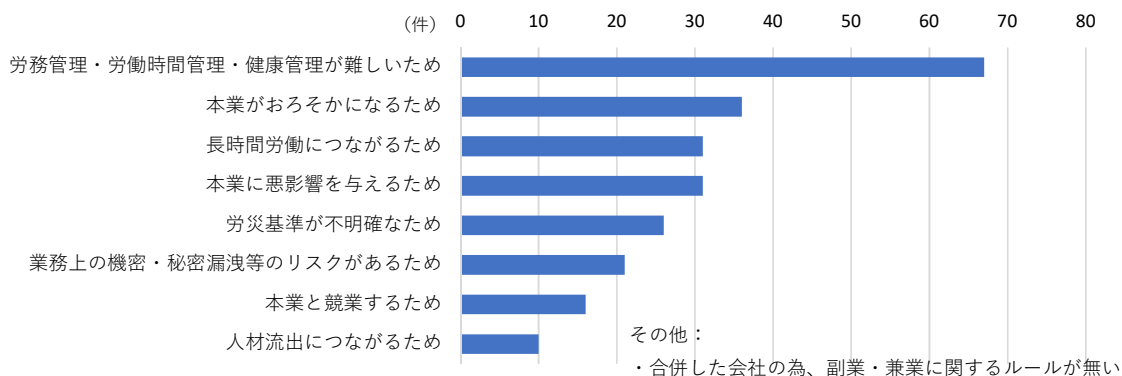
< Q 1で「認めている」と回答した方 >

Q2. A-2. 副業・兼業に関して会社として何らかの支援を行なっているか



< Q 1で「認めていない」と回答した方 >

Q2. B. 現在、副業・兼業を認めていない理由は何か、あるいは何だと思うか (複数回答)



< 全ての回答者 >

Q3. 副業・兼業を前提とした採用 (= 副業採用) を実施しているか

